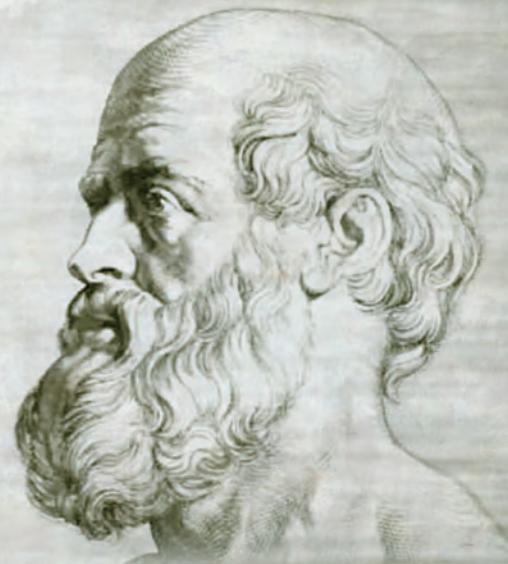




講義力=合格率
講義力=合格率



- | | |
|---------------|---|
| p 4 | Message & Features
MACからのメッセージ |
| p 5 | Message from Graduates
卒業生からのメッセージ |
| p 6, 7 | Curriculum & Timetable
高い合格率を支え続けるMACのカリキュラム |
| p 8 | Commuter Courses
国試本科通学コース |
| p 9 | Online Courses
国試本科オンラインコース |
| p 10 | Courses for Undergraduates
現役コース |
| p 11 | Passport Courses(Online)
医師へのパスポート |
| p 12 | Tuition, Access
受講料、アクセス |

第112回から変貌を遂げた国家試験
なぜMACは講義の「質」にこだわるのか。それは、

国家試験の合格を最終目的としない ————— そこにMACの教育の真髓があります。

講義力＝合格率

CBTから国試・専門医の資格取得まで

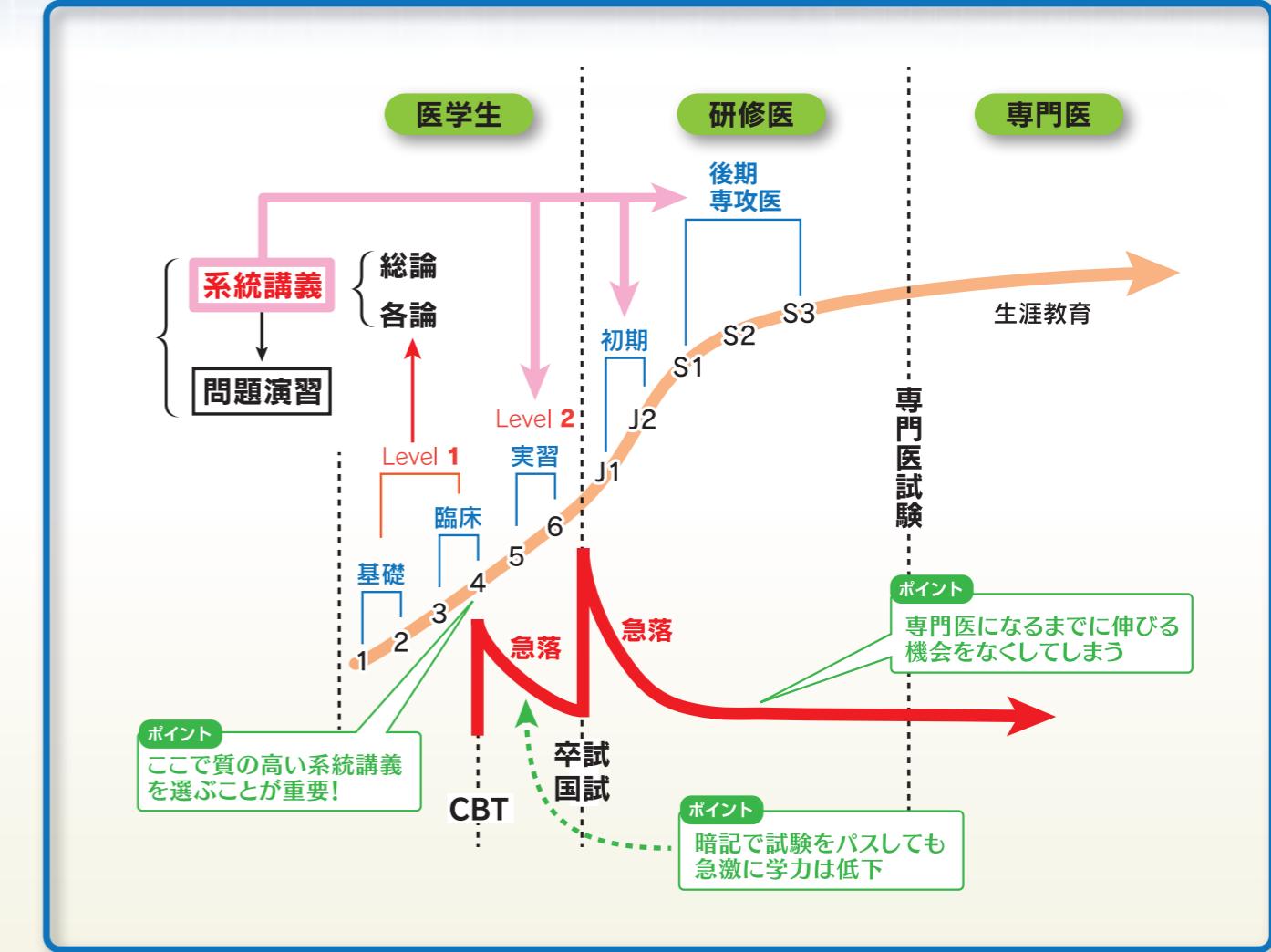
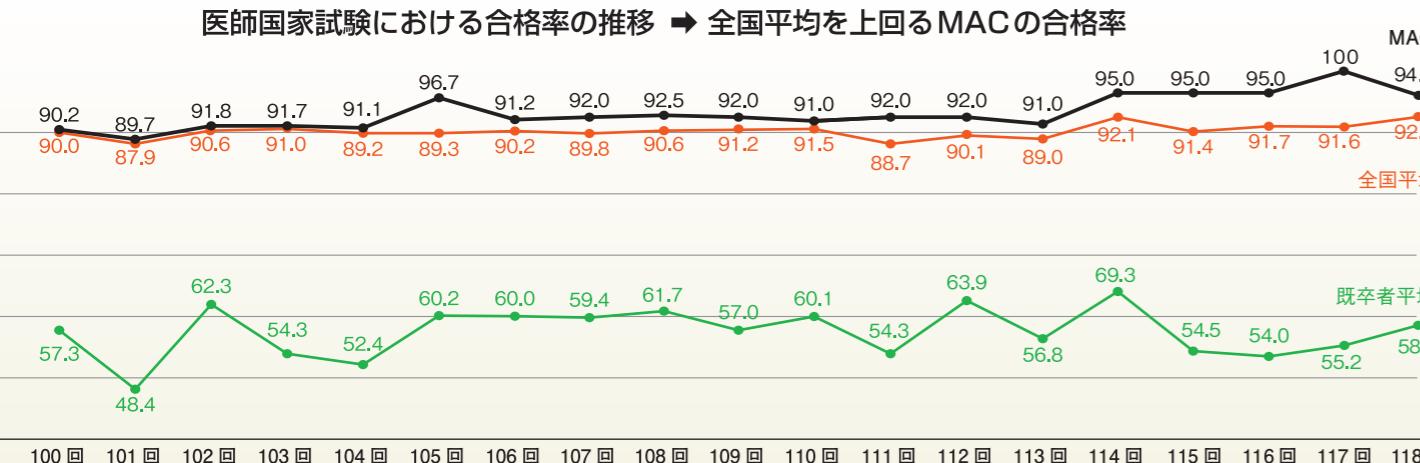
実力の伸びが全然違う

- 問題集だけを解いて全体をカバーしようと思っても、それは「点」の知識を集めているにすぎません。点はいくつ集めても点のままで。過去問をたくさん解けば試験でそれなりの点数は取れますか、系統的に頭に入っていないので、右ページの赤実線のように、CBTが終わった途端に急落します。
- 知識の丸暗記をしていると、試験が終わる度にゼロになり最初からやり直しになってしまいます。進級試験や卒試、国試も同じ勉強法で乗り切ろうとすると、獲得すべき知識・知恵が一生身につかないままになります。事実、専門医の資格も取れなくなる、といったこと

が実際に起こっています。専門医の合格率が下がり70%台の学会が増えているのをご存じでしょうか。

将来つまずかないための系統講義

- MACでは解剖・生理を含めた総論から始めて、症候論、診察、検査・治療法を学びます。そして総論で得た知識を基礎に、各論では個々の疾患概念・病態生理を正しく理解できるよう講義を進めています。MACの系統講義を受講してから、あるいは併行しながら問題演習をやっていくのが「医学力」を伸ばす最も効率が良い勉強方法と言えます。





Message & Features

MACからのメッセージ

国家試験の合格を最終目的としない—そこにMACの教育の真髄があります。

「自ら考えること」の面白さを発見してもらい、

目の前の患者さんを救うために今何をすべきかを

毎日の授業でトレーニングしていきます。

MACのカリキュラムを毎日続けることで思考力が養われ、

1年後にはきっと「新しい自分」を発見できることでしょう。

国家試験合格後のことを見据えた教育システム、

それはMACのすべてのカリキュラムに浸透しています。

本科生の合格率の高さ(95%以上)はその証しです。

試験にかかるためだけの「テクニック」を身につけるのではなく、

真に「医師として必要な問題解決能力」を日々身につけていくこと、

それが合格への最良かつ最短のルートです。

熱意ある指導と親身な対応で人気の講師陣

Dr.東田を筆頭に、熱意あふれる講師陣があなたの合格を強力サポート。勉強以外のことでも気軽にご相談下さい。
地方で勉強している方はe-mail等で相談ができます。

受講生*の100%が合格

何と言っても合格率の高さが特徴です。令和5年度も受講生の100%が国試に合格しました。年々変わる国試問題を徹底分析し、講義やテキストに適時反映している結果です。^{*国試本科コースで出席率80%以上の受講生を対象}

マッチング対策

マッチングのご相談・対策についても一人一人をバックアップ。(株)リクルートドクターズキャリアと提携し、全国の研修病院を紹介することができます。研修終了後も希望する病院の紹介を致します。

チーチャー制度や単科講座も万全

必要に応じて経験豊かな先生方にチーチャーをお願いしています。苦手分野の克服から進路相談まで、何でも支えてくれる頼もしい存在。ご希望の方はお気軽にご相談下さい。

そのほか、必要に応じて受講できる単科講座も充実。すべての教科について講義DVD、eラーニング単科講座があるので、都合の良い時間に何度も受講することができます。

卒試対策講座で100%合格の実績

令和5年度の卒試対策講座の受講生は100%合格しました。効率よく確実に卒試合格を目指したいと思っている方に自信を持ってお勧めします。

国試出願、宿泊の手続きを代行

安心して、そして集中して国家試験本番に臨めます。

Message from Graduates

卒業生からのメッセージ



合格者の声

MACの教育について詳しく知りたい方は、YouTubeに卒業生の声を掲載しているので、ぜひ聞いてください。

右記のQRコードから視聴できます。



合格者の声
Aさん



合格者の声
Bさん



合格者の声
Cさん

この一年間で学力1倍以上に伸びたと思います。
MACで一年間勉強した結果、自分を成長させてくれる所を思っていませんでした。これは努力に限らず、
ここではないと思いません。東田先生の講義を通して、
臨床、一般的な医学知識だけでなく、医師としての立場や
人間性といった部分まで成長させてくれました。
国試を受験するあたりで迷った自分ですが、
今年一年間は受験をとにかく重点的に勉強していく
心思のままでした。受験研究においては特に自己アセスメントの考え方を多く取り入れ、参考書を読みながら、
自分の弱点を把握しながら、自分自身で問題を解決していくことを意識していました。
受験で落ちてしまふ人は多いと思いますが、
Macで勉強のし心地よいです。
二年間で、自分の医学知識の基礎知識から土台を築いていたいたい、東田先生、中山先生、講師陣を
はじめ、Macスタッフの方々に心から感謝いたします。

現段階は卒業試験にあわせ、国試対策にさしかかる時間が限られ丸暗記のみだけの勉強になってしまいまして、結果的に一般や臨床ではあまり得点でしたが、受験で一矢足りず落ちてしましました。その後でMacが始めてやる気があきず勉強しないでいたら、暗記にまるまでやる気があきず勉強しないでいたら、暗記にまたも知識をため、わかり無知に在る状態でスタートしました。しかし、東田先生の講義を一年間受けたことで、東田先生の講義を一年間受けたことで、
臨床から自然にやるべき検査、治療などが簡単な考え方になりました。私は医学に対する本物の知識が身に付いていると感じ、自信を持って研修に臨むことができました。
また、国試本番でも、東田先生の話した内容とほぼ同じの設問に何度も出くわし、簡単な試験に感じながらでした。

不合格がきて地元から上京して私は、まず大学の医師国家試験対策講習会を受講しました。そこで私が最終的にMacにいたる決済の時は、Macでは、対策講習会期間をかけて、主に内科系の分野を基礎から統握し直しを繰り返していました。私は、歌詞などに解説や生理学、病理、免疫、病態生理、実際の臨床、さらに東田先生が解説してくれていたものが多かったです。基礎力の不足を克服して自分で理解できたと思います。

私の出身大学での授業は、1コマで2時間以上かかるものもありましたが、先生による講義のレクチャーが豊富で、全体を通じて理解がいくつも私には感じられました。その後Macでは、東田先生、中山先生、東田先生が一年間ずっと授業してくれて、毎回も着実に教えてくれるので、自然と全体的な理解度が高まっていると思います。

ELTの一年もついで思ってお話を伺えます!! 「うわ、大体時代の勉強は、

Macの講義を開けたときに自分が

うざいました。東田先生の講義が

いいです。ELT、私は、何かを、

見て聞いています。中山先生

で、



医学部の講義が細切れで全体を把握できず、知識の迷子になってしまいませんか。

広範囲な臨床医学は体系的な理解が難しく、「医学の森」で迷子になっても無理はありません。

今あなたに必要なのは医学知識の体系化。MACで学び直し、新しい医学の勉強をスタートしよう。

医師国家試験合格を確実なものにするために、
一步先を行く絶好のチャンス。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
	基礎力養成 1クール (4~8月)					臨床応用力形成 2クール (9~11月)				直前追い込み 3クール (12~2月)					
メジャー マイナー 産婦 小児科 公衆衛生 ほか	臓器別解説（一般・臨床） メジャー	症例検討 マイナー	必修	産婦人科 夏期休暇	小児科	公衆衛生	救急 画像診断	冬期休暇	国試直前 総整理講座	連問対策	医師国家試験	合格発表			
テスト	WEB模試					マイナー、産婦人科、小児科、公衆衛生、救命救急、必修確認テスト 臓器別実力テスト				※カリキュラムは昨年度のものになります。 新年度は変更する場合がございます。					
面接	個人面接は随時実施中						集中面談								
個人指導	集中ゼミ						集中ゼミ								

最新国試解説

メジャー、マイナー、産婦人科、小児科、公衆衛生ほか

直前総整理講座

面接

模試 & テスト（問題解説）

個人指導



*写真はMAC主催「研修医はじめの一歩セミナー」(2014年3月開催)の様子です。





Commuter Courses

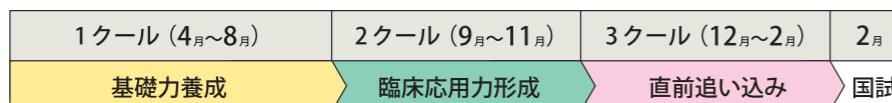
国試本科通学コース

MACでは少人数制のゼミ形式で質の高い授業を行います。

■国試本科通学コース 2,640,000円(税込)

1年間のカリキュラム

- 第1クールはまず病態生理から始めて疾患を理解するための基礎力をしっかりと養成します。



- Dr.東田による系統講義を受講することで、各科目の全体像を把握することができ、さらにそれぞれのジャンルを横断的に理解することができるようになります。
- カリキュラムの最大の特徴として毎週実施する確認テストが挙げられます。

1週間1臓器のペースで各講座が進んでいきますが、その理解度を確認するテストです。

合計で年間約38回の確認テストを実施します。

- 成績表も出力し、テストを実施したすぐあとに解説講義を2～3単位(1単位90分)行います。誤答した問題をその場でチェックし、テスト解説を聞くことで確実に正しい知識として身につけることができます。
- 確認テストはMACのカリキュラムの根幹を成すものです。仲間と切磋琢磨することになります。毎週続けることで第2・第3クールでの飛躍的な伸びが期待できます。
- 第2クールは臨床問題を中心に進みます。そのほか必修問題で問われる実技や画像診断も学びます。内視鏡やX線・病理画像・産婦・小児・公衆衛生・マイナーなど国家試験に必要な内容はこの段階でカバーしています。
- 第3クールは復習的な内容になり、臓器別の総まとめで1つずつ点検。総まとめ講座や国試対策講座を集中的に受講していただき国試合格を完全なものにします。

※カリキュラムは都合上、変更する場合がございます。



Online Courses

国試本科オンラインコース

本年度より本科オンラインコースをご用意しました。

■国試本科オンラインコース 1,650,000円(税込)

国試本科コースをオンラインで受講できます

- 通学コースと同じ内容の講義をeラーニングで配信します。
- インターネット環境が整えばいつでもどこでも受講可能。
- メールでの質問、講師や担当者との個人面談、マッチング対策、国試出願サポートも可能です。
- 医師へのパスポート最新版の「国試パスポートPlus」も1年ご利用頂けます。



好きな時間に、好きな場所で

- MACのクオリティの高い、定評のある講座群を通学しないで受講することができます。
- 個別にカリキュラムも作成します。
- 講座だけではなく、模擬試験もパックに含まれていますので、モチベーションの維持に役立ちます。

講座内容(通学・オンライン共通)

《カリキュラム例》

臓器別解説（一般・臨床）	小児科	国試直前総整理講座
メジャー	救急	臓器別確認テスト
マイナー	画像診断	確認テスト (マイナー、産婦人科、小児科、 公衆衛生、救命救急、必修)
必修	連問対策	臓器別実力テスト
公衆衛生	症例検討	
産婦人科	連問対策	



集中ゼミ 通学
コース

集中面談 通学
コース

個人面談 通学
コース

WEB 模試 通学
コース オンライン
コース

パス問 医師国試問題解説 PDF & WEB 演習

※内科全11教科(3,150問)、マイナー(1,415問)、産婦・小児
(約997問)、公衆衛生(609問)、必修問題(1,150問)搭載。



国試 DB (国試データベース)

過去問 19年分。テキスト解説以外に、95%以上の問題に解説講義がついています。
さらに、問題によっては複数の講師が解説しています。

※ 医師国家試験問題 8,830問 解説動画 9,787本





Courses for Undergraduates

現役コース

卒業試験対策・進級対策・復学対策もご用意しております。

■ 現役コース(卒業試験対策) 1,870,000円(税込)

- 6年生の卒業試験、国試対策は、国試本科コースのカリキュラムをベースに、DVD、eラーニング講座やゼミへの出席、そして大学の試験等に合わせ、必要な教材提供、面談を行い、卒試・国試合格に向けサポートしていきます。
- 現役コース(卒業試験対策)で100%合格を目指します。(令和5年度は卒試対策100%合格しました)
- 現役医学生が大学の講義(枝葉)とMACの講義(幹)を併行して学んでいきます。
- 受講生個々の目標(卒試対策、苦手克服など)達成のために個別のカリキュラムを作成し、全力でサポートします。



■ 個別指導

医学生一人一人の個性やスタイル、学力や目標に合わせて個別にカリキュラムを作成し、理解度を確認しながら授業を進めます。

■ 講師はプロ講師

MACの講師は百戦錆磨のプロ講師。あらゆる科目を担当する講師が揃っています。高い指導技術と豊富な指導実績を持つ講師が授業を行います。

■ 医学部1年生から6年生まで

医学部1年生～6年生はもちろん、放校で再受験を余儀なくされた医学生の方など、多様なニーズにお応えしています。

■ 自宅、教室、インターネット経由で受講可能

インターネットによるオンライン授業を受けることもできます。学習用の個別ブースも完備しています。

■ 短時間だけの受講が可能

春、夏、冬休みなどを利用した短期間だけの授業を受けることもできます。不得意科目の克服に最適です。

■ 現役コース(進級対策・復学対策) 価格: オーダーメイド

- 講座・受講料等、すべてオーダーメイドになります。
- 面談にて、担当者と相談の上、コース、教材を決定します。まずはお気軽に相談下さい。
- 復学対策も可能です。令和5年度は、6年生、3年生復学しております。(コースは要相談)

■ 個人指導 120分／回 予約制 66,000円(税込)

国試に精通した先生方にチューターをお願いしていますので、進級試験・卒試・国試のいずれに対しても個別指導が可能です。必要であればいつでもご相談下さい。



個人指導 体験談



【卒試対策 Y.T. 6年】

卒試対策でMACへ通っていました。先生やスタッフの方にはいつも気軽に相談でき、学習計画やアドバイスを親身になってその都度対応して頂きました。おかげさまで無事卒試、そして国試に合格できました。

【進級対策 R.H. 4年】

4年の進級でお世話になりました。MACの講座で医学の楽しさを学べ、チューターで苦手だった所を重点的に先生がいつも丁寧に指導して頂いたおかげで試験も合格し、勉強法も考えて解く勉強法が身につきました。感謝です!

Passport Courses (Online)

合格が確信に変わる「医師へのパスポート」



医師へのパスポートを利用できます。(国試本科コース、現役コース共通)

■ 医師へのパスポート「CBTパスポート」



CBT パスポート

対象: M2～M4

単体購入価格: 33,000円

Contents

- 1 CBTデータベース —— 復元・新作問題で構成された3,100問をWEB演習。
- 2 国試データベース(限定版) — CBTが終わったら、いち早く国試の勉強を始めた方にオススメ。
- 3 CBTトライアル試験 —— 320問の模擬試験。復元問題で構成。実践形式で実力試し。
- 4 CBT問題解説講座 —— CBT頻出の866問を動画で解説。
- 5 内科最短講座+国試演習 —— 内科学を理解するためのエッセンスを講義。国試演習機能付き。
- 6 マイナー 系統講義 —— 総論から疾患各論まで知識の整理に最適な講座。
- 7 産婦人科 系統講義 —— 内科の知識だけでは歯が立たない独特の知識を産婦人科医が解説。
- 8 小児科 系統講義 —— 成長・発達など総論から各論の核となる知識をDr. 東田が解説。
- 9 公衆衛生 —— 公衆衛生を短時間で得点源にするための国試必須の知識を講義。

■ 医師へのパスポート「国試パスポート」&「国試パスポートPlus」

国試パスポート・国試パスポートPlus

対象: M4～M6、既卒

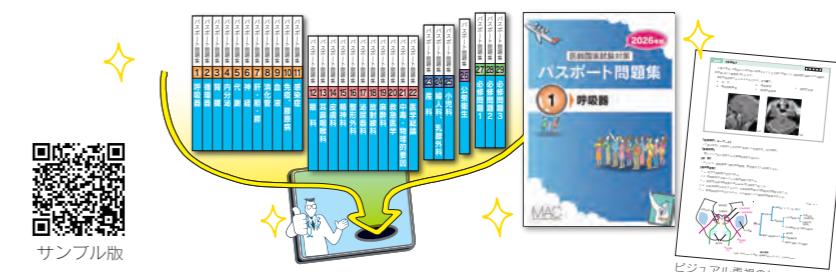
単体購入価格: 55,000円～88,000円

Contents

- 1 パスポート問題集 —— 全29巻、7,000問超を収録した医師国試問題解説集(PDF & WEB演習) 「PDF問題集」プラス「WEB演習機能付き」
- 2 国試データベース —— 過去19年分の過去問全問をWEB演習できます。
- 3 内科総整理講座* —— ガツツリと内科系統講義を学び直す! 圧倒的な講義力、全85時間。
※「内科総整理講座」は国試パスポートPlusユーザーのみ視聴可能です。
- 4 マイナー 系統講義 —— 総論から疾患各論まで知識の整理に最適な講座。
- 5 産婦人科 系統講義 —— 内科の知識だけでは歯が立たない独特の知識を産婦人科医が解説。
- 6 小児科 系統講義 —— 成長・発達など総論から各論の核となる知識をDr. 東田が解説。
- 7 公衆衛生 —— 公衆衛生を短時間で得点源にするための国試必須の知識を講義。

■ パスポート問題集「パス問2026」

- パスポート問題集(パス問)は、国試のジャンル別PDF問題集です。内科全11教科、マイナー他、産婦・小児、公衆衛生、必修問題を搭載。市販書籍と同程度の問題数(7,267問超)を収録しています。安心してお使い下さい。



受講料、アクセス

■ 受講料

国試本科通学コース	通 学	264万円(税込)
国試本科オンラインコース	オンライン	165万円(税込)
個人指導	1回 120分	6万6千円(税込)
現役コース	① 卒業試験対策	187万円(税込)
	② 進級対策	お問い合わせ下さい
	③ 復学対策	お問い合わせ下さい

※個人指導の詳細に関してはホームページまたは下記までお問い合わせ下さい。

■振込先 三菱UFJ銀行 新宿中央支店(普通) 5617539

口座名義: マック・メディカル・アカデミー・コーポレーション

■お問い合わせ e-mailにて受け付けています。(mac@macmic.net)

電話は東京新宿本校 03-5326-7611(代表)、フリーダイヤル(0120-50-1594)までお願いします。



▲ 新宿本校

JR・小田急線・京王線・地下鉄都営新宿線／大江戸線
新宿駅南口より甲州街道を右方向に徒歩5分



マック・メディカル・アカデミー・コーポレーション
資料請求など、お気軽にお問い合わせください。

☎ 0120-50-1594

www.macmic.net

新宿本校

〒160-0023 東京都新宿区西新宿2-3-3 KDDIビルアネックス2F
TEL 03-5326-7611 FAX 03-5326-7613